

「アジアにおける結婚・離婚移住ネットワークの多方向性と還流性に関する実証研究」科研費研究の狙いと計画

名古屋商科大学 石井 香世子

本研究会の問題意識

「今日の『結婚移動』は、多方向的・重層的な“還流”とも言えるようなものであり、いまだその様相や意味・影響を、地域全体を捉ええる規模で分析した研究は少ないのではないか」



この現象を捉えてみたら・・・

そこに何が見えるのか

本研究会の構成員（順不同・敬称略）

担 当	名 前	担 当	名 前
移動論	床呂郁哉	中国	賽漢卓娜
「無国籍」論	陳 天璽	韓国	★？？？
「国際離婚論」	？★松尾寿子	香港	酒井千絵
タイ	石井香世子	台湾	★三尾裕子
フィリピン	渡邊暁子	台湾	★夏曉鵬
ベトナム	岩井美佐紀	日本	嘉本伊都子
マレーシア	★カエサル・デ・ アルウイス	日本	工藤正子
インドネシア	奥島美夏		

本研究会で出せるかもしれない特色

強味

- 東・東南アジアをカバーしたフィールドがある
- “若手” 女性研究者ばかり（！）で“この種”の調査がしやすいはず

弱味

- ディシプリンがバラバラなので、各自の研究における理論的な統一は難しい
- フィールド・ワーカー大集合（しかもアジア！）→物事が計画どおりにきちんと、きちんと進むという保障はない（かも）

本研究会のKEY CONCEPT

× 結婚・離婚移動の

「多方向性」 「還流」 「重層性」
「連鎖？」

特定の「マリッジ・スケープ」に沿った、
国家間の「経済格差」や「エスニック・パ
ワー・バランス」といった特定の要因で説明
しきることとはできない構造を指摘

研究会としての目的

- × フィールド調査結果に基づき、東・東南アジア地域内の結婚(離婚)移動の「多方向性」「還流性」「重層性」を明らかにすること

これから3年間、どうぞよろしくお願いいたします。